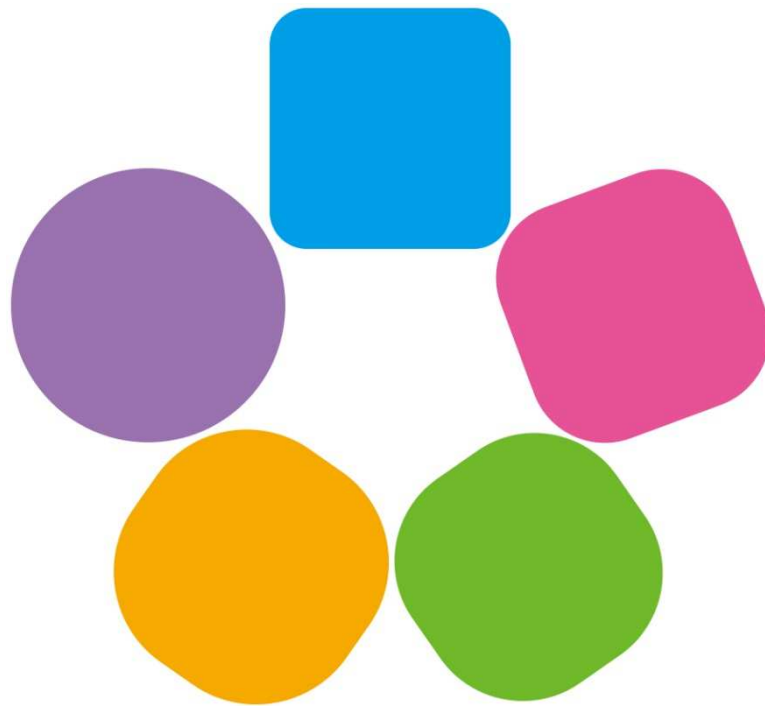


令和4年度 第3回
一本松地域公民館運営審議会



いろこい あいなん

ainan

愛南町ロゴマーク

一本松地域公民館運営審議会

日 時：令和5年3月22日（水）18：30～

場 所：一本松山村開発センター大ホール

1 開会あいさつ

2 議 事

（1）令和4年度事業実績について

（2）令和5年度事業計画（案）について

（3）その他

4 閉 会

令和4年度 公民館運営審議会委員名簿

【一本松地域】

(任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日)

職名		氏名	性別	住所	電話番号	備考	
一本松地域公民館	1	委員	しみず ふとし 清水 二十志	男	愛南町一本松5121番地1	84-2071	一本松小学校長
	2	〃	たむら さなえ 田村 早苗	女	愛南町広見3244番地1	73-9666	婦人会一本松支部会長
	3	〃	やました やすし 山下 保志	男	愛南町小山150番地3	090-4507-8704	壮年グループ会長
	4	〃	ひろせ しんじ 廣瀬 慎司	男	愛南町増田4630番地	090-7788-9979	一本松小PTA会長
	5	〃	もりおか ともあき 森岡 知昭	男	愛南町満倉2852番地	72-1487	老人クラブ一本松支部 支部長
	6	〃	にしぐち たかし 西口 孝	男	愛南町中川720番地	84-2678	一本松地域区長会会長
	7	〃	なかひら きょう 中平 杏	女	愛南町正木1129番地1 徳田住宅 1号室	090-8694-3371	篠山小中PTA会長
	8	〃	おかざき みえこ 岡崎 三枝子	女	愛南町正木515番地	84-2437	正木婦人会長
	9	〃	こばやし とよはる 小林 豊治	男	愛南町上大道1206番地2	090-1327-3628	上大道壮年グループ代表
	10	〃	まつもと まさこ 松本 正子	女	愛南町上大道1596番地	84-2335	上大道地区民生児童委員
	11	〃	もりた しゅうへい 森田 修平	男	愛南町中川177番地5	090-9454-0549	分館主事代表

令和4年度 一本松地域公民館活動事業実績

公民館名	一本松公民館				正木公民館				上大道公民館			
	日	内 容	R4参加予定	実績人数	日	内 容	R4参加予定	実績人数	日	内 容	R4参加予定	実績人数
4月		花と夢咲く県境のまち推進委員会総会	30	0	16	ノルディックウォーク教室①	5	0	28	健康体操教室①		0
		一本松スポーツクラブ総会	30	0	12・19・26	健康体操教室①	12	3		花壇草引き		
		花壇草引き(フレッシュ横他)	20		30	ホウ酸団子作り	4	4				
5月	15	一本松ソフトボール大会(中止)	45	0	14	ノルディックウォーク教室②	5	5	17	館長・主事合同会	2	2
		一本松少年剣道大会(中止)	700		17	館長・主事合同会	2	2	26	健康体操教室②	3	2
		壮年グループ連絡協議会総会	25	0	10・17・24	健康体操教室②	12	11		花壇引上げ(1か所)		
		花壇引上げ(8か所)				花壇引上げ(4か所)						
		公民館だより発刊				花壇土作り(4か所)						
6月		花壇土作り(8か所)			1・4	花壇花植え(4か所)	60	45	5	地域づくり活動①	15	20
		花壇花植え(8か所)	120	124	4	ノルディックウォーク教室③	5	4	23	健康体操教室③	3	2
	13	夏季バレー・ソフトバレー大会	100	54	7・21・28	健康体操教室③	12	10		花壇土作り(1か所)		
	21	第1回公民館運営審議会	16	14	27	押し花教室	30	20	11	花壇花植え(1か所)	20	9
	29	第1回分館長・主事合同会	15	15					30	物づくり教室	10	6
7月	25	民謡民舞講習会(中止)	30		2	えひめA I-2作成教室	4	4	21	健康体操教室④	3	2
		花壇草引き(フレッシュ横他)	40		12・19・26	健康体操教室④	12	10		花壇草引き		
		公民館だより発刊			2	花壇草引き						
8月	22	一本松文化発表会打合わせ会	10	8	2	親子ふれあい事業	20	5	18	健康体操教室⑤	3	2
					9・23・30	健康体操教室⑤	12	5	25	フラワー教室(アレンジ)①	6	3
					7	花壇草引き						
9月		第1回壮年グループ連絡協議会理事会	25	0	11	篠南運動会	150	150	22	地域づくり活動②	15	15
		公民館だより発刊			7・21	スマホ教室①②	10	5	22	健康体操教室⑥	3	2
					13・20・27	健康体操教室⑥	12	10				
10月	4	一本松コミュニティ講座①栄養講座	15	10	1	ノルディックウォーク教室④	5	5	27	健康体操教室⑦	3	2
	12	一本松コミュニティ講座②音楽療法	15	13	5	スマホ教室③	5	3	20	フラワー教室(アレンジ)②	6	3
	15・16	あけぼのバレーボール大会	300	230	11・25	健康体操教室⑦	8	7				
	26	一本松コミュニティ講座③認知予防	15	14	31	体験講座(書道)①	5	4				
11月		各花壇引上げ(8か所)	40									
	6	地区クリーン運動(壮年グループ)	180	231	5	ノルディックウォーク教室⑤	5	4	8	体験講座(星空観測)	15	32
	6	壮年グループソフトバレーボール大会	40	0	8・15・22	健康体操教室⑧	12	10		花壇引上げ(1か所)		
	7	秋季バレー・ソフトバレー大会	100	65	28	体験講座(書道)②	5	4		花壇土作り(1か所)		
	8	押花教室(小4)	23	23		各花壇引上げ(4か所)			13	花壇花植え(1か所)	20	11
	10	一本松コミュニティ講座④お灸講座	15	15		花壇土作り(4か所)						
	17	一本松コミュニティ講座⑤健康体操	15	15	16	花壇花植え(1か所)	15	18				
	22	第2回公民館運営審議会	16	13								
12月		花壇土作り(8か所)										
		花壇花植え(8か所)	120									
		公民館だより発刊										
	1	一本松コミュニティ講座⑥消費生活	15	14	3	花壇花植え(3か所)	45	24	1	健康体操教室⑧	6	2
	3	小学生ドローン教室	9		3	ノルディックウォーク教室⑥	5	5	15	フラワー教室(アレンジ)③	6	8
	10	トレッキング・ザ・空海あいなん	100	178	4	篠南文化祭	100	100				
	11	ラケットテニス大会	20		7	フラワー教室(しめ飾り)	15	16				
1月	13	スマホ教室①	10	4	19	体験講座(書道)③	5	5				
	20	スマホ教室②	10	3	6・20	健康体操教室⑨	8	6				
	22	消火・避難訓練	20	16	23	しめ縄作り教室	30	23				
	27	生け花教室	20	12								
	14	第7回あけぼの杯少年サッカー大会(中止)	100	0	21	ノルディックウォーク教室⑦	5	5	12・26	健康体操教室⑨	6	4
	10	スマホ教室③	10	3	17・24	健康体操教室⑩	8	7				
	14	中学生ドローン教室	9	5								
2月	28	子ども体験講座(バルーンアート(風船アート))	13	12								
		公民館だより発刊										
	12	一本松サッカー大会	60	36	11	ノルディックウォーク教室⑧	5	3	9	健康体操教室⑩	6	2
	25	子どもフラワー教室	21	21	7・14・21	健康体操教室⑪	12	11	16	フラワー教室(アレンジ)④	6	5
3月	28	救命基礎講習会	10	6								
	7	フラワーアレンジメント教室	30	30	4	ノルディックウォーク教室⑨	5	6	2・16	健康体操教室⑪	6	4
	19	同和教育学習会(DVD)	40	30	7・14	健康体操教室⑫	8	7		花壇草引き		
	20	第2回分館長主事合同会	15	13	21	篠南交流会	50	26				
		花壇草引き(フレッシュ横他)				花壇草引き						
	第3回公民館運営審議会	16	12									
	公民館だより発刊											
	合 計	2,628	1,239		合 計	728	592		合 計	171	138	

【事業実績】

番号	事業名	次年度の方向性	目標
1	手づくり教室（押し花教室）	維持・改善	地域学校
2	スマホ教室	維持・改善	学びの拠点
3	子ども体験講座（ドローン教室）（バルーンアート）	維持・改善	地域学校
4	フラワーアレンジメント教室（大人、子供）	維持・改善	学びの拠点
5	民謡民舞講習会	維持・改善	学びの拠点
6	実用書道教室	休止	学びの拠点
7	消火・避難訓練	維持・改善	学びの拠点
8	救命基礎講習会	維持・改善	学びの拠点
9	生花教室（正月アレンジメント）	維持・改善	学びの拠点
10	花と夢咲く県境のまち推進活動	維持・改善	ボランティア
11	壮年グループボランティア活動	維持・改善	ボランティア
12	壮年グループソフトバレーボール大会	維持・改善	健康づくり
13	一本松コミュニティ講座	維持・改善	健康づくり
14	スポーツクラブ	維持・改善	健康づくり
15	一本松地域文化発表会	維持・改善	学びの拠点
16	あけぼの杯小年サッカー大会	維持・改善	健康づくり
17	人権・同和教育学習会	維持・改善	学びの拠点
18	作品展示会	維持・改善	学びの拠点

【集計表】

維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
17	0	0	1	0

【目標別集計表】

①人づくり	②地域づくり	③学び	④コーディネート	
		10		
⑤家庭	⑥青少年	⑦地域学校	⑧地域防災	
		2		
⑨健康	⑩共生社会	⑪地域課題	⑫情報	
4				
⑬伝統	⑭ボランティア	⑮資金調達	⑯ネットワーク	合計
	2			18

愛媛県公民館連合会が掲げる「公民館を発展させるための16の目標（公民館版SDGs）」を重点目標とし、事業を計画・実施する。

【重点目標】

- ①未来を拓く「人づくり」を進める公民館
- ②持続可能な「地域づくり」に取り組む公民館
- ③「学びの拠点」としての機能を発揮する公民館
- ④人・モノ・ことをつなぎ、「コーディネート」する公民館
- ⑤住民の「家庭教育支援」のよりどころになる公民館
- ⑥「青少年・若年層」の地域づくり参画を仕掛ける公民館
- ⑦「地域学校協働活動」を推進する公民館
- ⑧安全・安心な地域づくりのための「地域防災」拠点となる公民館
- ⑨生涯にわたる「健康づくり」と生きがいの充足を図る公民館
- ⑩すべての人が安心して暮らせる「共生社会」を目指す公民館
- ⑪「地域課題解決型」の学びを実践する公民館
- ⑫「情報」の集約と発信により地域に活力をもたらす公民館
- ⑬地域の「伝統・文化」を継承・保存し、図書活動を充実させる公民館
- ⑭社会に貢献する「ボランティア」を推進する公民館
- ⑮多様な「資金調達」手法の活用を図る公民館
- ⑯多様な主体と連携・協働し、「ネットワーク型行政」を実践する公民館

公民館事業マネジメントシート

NO.1

1	事業名	手づくり教室（押し花教室）				
2	開始年度	平成30年度				
3	対象	一本松小学校4年生				
4	開催時期	11月				
5	事業の目的（意図）	更生保護助成会の方々に指導をうけながら、ふるさとに咲く花を加工した押花で作品を作る。本教室を通して女性会会員との交流を図ります。				
6	事業内容（手段）	子どもたちの感性で小さな草花を配置して、オリジナルのコースターなどの押し花作品を作ります。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	16千円	千円	12千円	14千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数	19人	人	19人	23人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

手づくりでの物作りを体験することで、豊かな感性を育てることにもつながるため、継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.2

1	事業名	スマホ教室				
2	開始年度	令和2年度				
3	対象	一般				
4	開催時期	12月～1月（計3回）				
5	事業の目的（意図）	現代社会の情報通信等、日常生活における必需品ともいえる「スマホ」の基礎知識や操作を学習します。				
6	事業内容（手段）	高齢者対象に、スマホの機能や操作など、興味や知りたいことを検索して調べられるなど、その操作方法を学習します。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	0千円	0千円	0千円
		募集定員	人	各回15人	各回6人	各回10人
		応募人数	人	人	人	4人
		参加人数（延べ）	人	182人	18人	10人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	スマホ初心者の学びたいこと、知りたいことが違うため、対象者のレベルを見極めながら、実施する必要があります。				
9	改善案	スマホ初心者の学びの支援を目的としているため、対象者である高齢者の聞き取り等の確認に努めます。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

現代社会の必需品ともいえる「スマホ」を、より身近に活用できるようになることは高齢者にとって、生活を豊かにすることにもつながるため、継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.3

1	事業名	子ども体験講座（ドローン操作教室）（バルーンアート）				
2	開始年度	令和2年				
3	対象	小学生、中学生				
4	開催時期	12月～1月				
5	事業の目的（意図）	楽しい学びを体験し、多様な能力向上につながるような取組によって、子どもたちの健全育成につなげます。				
6	事業内容（手段）	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローン操作及びその機能について、操縦等を体験します。 ・風船を使った、新たなものに変形させる楽しさを体験します。 				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	16千円	68千円	40千円
		募集定員	人	20人	25人	人
		応募人数	人	20人	25人	27人
		参加人数（延べ）	人	19人	22人	26人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

子どもたちの好奇心をそそる様なテーマ選定を行いながら、子供たちの横のつながりを深めたり、新たなことに挑戦する心を育てることにつながると考えられるため、時勢にあったテーマ選定に努め、実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.4

1	事業名	フラワーアレンジメント教室(大人、子供)				
2	開始年度					
3	対象	小学生、一般				
4	開催時期	2月～3月				
5	事業の目的（意図）	自由な花空間を楽しみ、家庭の花飾り等、美的環境の創造及び地域女性の親睦を図ります。				
6	事業内容（手段）	季節に応じた花を活用し、そのアレンジの手法を学びます。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年（中止）	令和4年
		事業費	72千円	66千円	千円	138千円
		募集定員	40人	40人	人	55人
		応募人数	40人	人	人	人
		参加人数（延べ）	35人	36人	人	55人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

平成元年度に始まった「花と夢咲く県境のまち」づくりの一環として、家庭から地域の美的環境整備につなげようという事業となるため、継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.5

1	事業名	民謡民舞講習会				
2	開始年度	隔年				
3	対象	一般				
4	開催時期	7月				
5	事業の目的（意図）	各地区で行われる盆踊りやイベントを盛り上げるため、実施します。				
6	事業内容（手段）	盆踊りや敬老会、施設訪問等で披露する新しい踊りを講習します。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	17千円	千円	千円	千円
		募集定員	40人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	40人	人	人	人
	特記事項	令和4年度も新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

地域の伝統行事でもある「盆踊り」を継承するため、継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.6

1	事業名	実用書道教室				
2	開始年度	令和3年				
3	対象	一般				
4	開催時期					
5	事業の目的（意図）	温かみのある手書き文字で慶弔時やちょっとした場面において役立つ文字の練習します。				
6	事業内容（手段）	同上				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	千円	千円	千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	人	人	人	人
	特記事項	実用書道教室は参加者がなかったため中止しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題					
9	改善案					
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
						○

※館長(館主)の意見

参加者が確保できなかつたため、事業を中止します。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.7

1	事業名	消火・避難訓練				
2	開始年度	令和4年				
3	対象	一般				
4	開催時期	12月				
5	事業の目的（意図）	公民館利用団体を対象に、基本的な消火、避難について、有事の際に、行動に移せるよう、実際の動作等の訓練します。				
6	事業内容（手段）	消防署員の指導のもと、消火器の適切な使い方、避難時の行動等を習得します。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	千円	千円	千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数	人	人	人	16人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

災害は、いつ起こるか分からないことを考えると、度重なる訓練が重要になるため、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.8

1	事業名	救命基礎講習会				
2	開始年度	令和2年度				
3	対象	一般				
4	開催時期	2月				
5	事業の目的（意図）	体育施設利用団体を対象に、基本的な救命方法を身につけます。				
6	事業内容（手段）	消防署員の救急救命士の指導のもと、救急車の適正利用、心肺蘇生法やAEDの使用方法を習得します。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	千円	千円	千円
		募集定員	人	20人	人	10人
		応募人数	人	20人	人	人
		参加人数	人	15人	人	10人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

災害は、いつ起こるか分からないことを考えると、度重なる訓練が重要になるため、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.9

1	事業名	生花教室				
2	開始年度					
3	対象	一般				
4	開催時期	12月				
5	事業の目的（意図）	日本の伝統文化である生花を通して、おもてなしの心や生活空間をきた花で彩ることで、花のある生活の豊かさを感じる、感性を育てます。				
6	事業内容（手段）	「お正月迎春アレンジ」として、水盤や剣山を使うのではなく、オアシスに刺していく手軽な方法を学びます。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年（中止）	令和4年
		事業費	56千円	58千円	千円	45千円
		募集定員	20人	20人	人	20人
		応募人数	20人	20人	人	13人
		参加人数	21人	21人	人	12人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

平成元年度に始まった「花と夢咲く県境のまち」づくりの一環として、家庭から地域の美的環境整備につなげようという事業となるため、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.10

1	事業名	花と夢咲く県境のまち推進委員会				
2	開始年度	平成元年度				
3	対象	一般				
4	開催時期	通年				
5	事業の目的（意図）	花と夢咲く県境のまちまちづくりの一環として、美しい生活環境の創造によるボランティアの育成や、会員相互の親睦と融和を図ります。				
6	事業内容（手段）	一本松地域内13か所の花壇の管理を行います。 (年2回の定植や草引きなど)				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	1,610千円	1,610千円	1,610千円	1,610千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	448人	347人	402人	329人
	特記事項	花と夢咲く県境のまち推進委員会補助金 700千円 原材料費（オレンジロード分） 910千円 ボランティア団体 11団体 参加人数の積算…年2回の定植参加数				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	一般のボランティア団体は、現在、継続可能であるものの、学校の管理花壇が生徒の減少や時間調整が困難な状況にあります。				
9	改善案	学校の管理花壇に関して、できる範囲で、一般ボランティアの協力を依頼します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

平成元年度に始まった「花と夢咲く県境のまち」づくりの一環として、家庭から地域の美的環境整備につなげようという事業となるため、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.11

1	事業名	壮年Gボランティア				
2	開始年度					
3	対象	一般				
4	開催時期	11月				
5	事業の目的（意図）	一本松壮年グループ連絡協議会の会員で、一本松地域内の美化清掃ボランティアを行い、美化意識の向上と会員相互の親睦を図ります。				
6	事業内容（手段）	一本松地域内の国道や県道、町道等の空き缶等のゴミ拾いをを行います。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	28千円	50千円	58千円	58千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	253人	115人	245人	231人
	特記事項	事業費は、一本松壮年グループ連絡協議会から支出 ※令和4年度一本松壮年グループ連絡協議会総事業費：57,600円				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

地域の美化清掃及び会員相互の親睦、並びに人と人の交流につながるため、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.12

1	事業名	壮年Gソフトバレーボール大会				
2	開始年度					
3	対象	一般				
4	開催時期	11月				
5	事業の目的（意図）	一本松壮年グループ連絡協議会会員による、スポーツ大会を開催し、会員相互の親睦を図ります。				
6	事業内容（手段）	各地区内にある壮年グループ対抗のスポーツ大会を行います。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	46千円	22千円	千円	千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	95人	16人	人	人
	特記事項	今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、辞退する団体が多かったため、中止しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	参加チーム数が減少しています。				
9	改善案	日程等の調整を行い、参加者の増加します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

スポーツ活動は、お互いの交流や健康増進を図る効果があるため、継続して実施する必要があるが、参加状況によって、実施を判断する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.13

1	事業名	一本松コミュニティ講座（6講座開催）				
2	開始年度	令和2年度				
3	対象	一般				
4	開催時期	10月、11月、12月				
5	事業の目的（意図）	高齢者の日常生活機能の維持、向上を図るため、多様な学習機会を提供し、公民館事業への参加促進を図ります。				
6	事業内容（手段）	10月「フレイル予防」（音楽療法）（認知症予防） 11月（お灸講座）（健康体操） 12月（消費生活講座） 計6回実施				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	57千円	21千円	20千円
		募集定員	人	各講座 15人	各講座 15人	各講座 15人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	人	48人	64人	81人
		特記事項				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

高齢者の日常生活を維持する上で、体の機能維持と人との交流は大切だと考えられるため、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.14

1	事業名	一本松スポーツクラブ				
2	開始年度					
3	対象	一般				
4	開催時期	5、6、11、12、2月				
5	事業の目的（意図）	一本松地域住民の健全なスポーツの振興を図ると共に体力の向上を図り、住民相互の融和に努めることを目的とします。				
6	事業内容（手段）	5月……………ソフトボール大会 6、11月…バレーボール・ソフトバレーボール大会 12月…………ラケットテニス大会 2月……………サッカー大会				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	72千円	51千円	26千円	39千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	559人	184人	95人	181人
	特記事項	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ソフトボール大会は中止しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	参加チーム（参加者）が減少しています。				
9	改善案	既存の団体等、積極的な参加を依頼します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

旧町体育協会を継続する形で実施しているが、時勢の参加ニーズ等、各団体の状況を確認しながら、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.15

1	事業名	一本松地域文化発表会				
2	開始年度					
3	対象	一般				
4	開催時期					
5	事業の目的（意図）	「みんなで培う地域の文化」をテーマに一本松地域で活動する文化団体が一年間の活動の成果を発表する場として、実施します。				
6	事業内容（手段）	文化団体の発表の場として、実施します。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	200千円	千円	千円	千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	126人	人	人	人
	特記事項	令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大により、中止しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	会員の高齢化により、参加する文化団体が減少しています。				
9	改善案	各団体と、実施の有無等の協議を行います。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

各団体の会員数の減少等、実施の有無は意向確認を行いながら、検討する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.16

1	事業名	あけぼの杯少年サッカー大会				
2	開始年度	平成28年度				
3	対象	一般				
4	開催時期	1月				
5	事業の目的（意図）	子どもの健康と体力の増進を図り、子どもたちの相互の親睦を深め、健全な精神を養います。				
6	事業内容（手段）	1部（6年生以下）、2部（4年生以下）制で実施します。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	85千円	78千円	51千円	80千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	92人	人	人	人
	特記事項	悪天候のため、中止しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	少子化の影響で、チーム数が減少しています。				
9	改善案	生涯学習課と連携し、参加チームの増加を図ります。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

長年、一本松地域ではサッカーが盛んに行われてきたが、スポーツ少年団の会員数や活動状況を判断しながら、実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.17

1	事業名	人権・同和教育学習発表会				
2	開始年度	通年				
3	対象	一般				
4	開催時期	3月				
5	事業の目的（意図）	地域住民の人権意識の向上のため、人権・同和に関する啓発を行うことを目的とします。				
6	事業内容（手段）	人権・同和教育の啓発DVD等、人権同和学習を行います。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	千円	千円	千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	人	人	人	50人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

人権同和に対する研修会は、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.18

1	事業名	作品展示会（施設開放事業）				
2	開始年度	令和2年				
3	対象	一般				
4	開催時期					
5	事業の目的（意図）	広く公民館施設を開放し、一本松地域で活動している文化団体の日頃の練習の成果を発表する場を設けるとともに、新規入会者の増加を促し、地域文化の発展を図ります。				
6	事業内容（手段）	絵手紙教室の皆さんの作品展示を、町文化祭前に、一週間程展の展示を行います。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	千円	千円	千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	人	人	人	人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

平素の練習成果を確認し、作品展示の場は活動への意欲向上につながると考えられるため、継続して実施する必要があります。

※審議委員会終了後の館長の意見

■運営審議会委員意見

当該事業について、別紙シートの課題、改善案、公民館の次年度方向性をご確認の上、委員の評価を記入してください(該当欄に○を記入)。

NO.1	手作り教室(押し花教室)	妥当(11名)	再検討(名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・草花を手にとりながら名前を覚えつつ作品づくりができよい取り組みだと思し交流もできてよい。 				
NO.2	スマホ教室	妥当(9名)	再検討(1名)	わからない(1名)
<ul style="list-style-type: none"> ・レベルの現状把握に工夫が必要かもしれませんが継続して。 ・「スマホ」は現代社会には必需品ではあるが、高齢者で活用しようと思っている人は、マスターしているので中止すべきでは。 ・検索方法の理解できにくい人にとっては、繰り返しの教室は必要である。 				
NO.3	子ども体験講座(ドローン教室)(バルーンアート)	妥当(10名)	再検討(名)	わからない(1名)
<ul style="list-style-type: none"> ・ドローン教室に参加した子は、わくわく感を味わえたと思います。横のつながりができ、良い取組だと思います。 ・時勢にあった教室である。 				
NO.4	フラワーアレンジメント教室(大人、子供)	妥当(11名)	再検討(名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・「花と夢さく県境のまちづくり」は永遠の事業として扱ってほしいです。 ・いやしの室内環境の暮らしといえば、生花で心地よく過ごすのに一番必要な教室だと思う。 				
NO.5	民謡民舞講習会	妥当(10名)	再検討(名)	わからない(1名)
<ul style="list-style-type: none"> ・住民行事は、異年齢の人々の交流の場となり継続して欲しい。 ・今年こそコロナが終息し「盆踊り」が出来ることを祈ります。その為に民謡民舞講習会は必要である。 ・伝承していく上で必要だと思います。 				
NO.6	実用書道教室	妥当(9名)	再検討(2名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・最低の参加希望の基準はあるのか、取組としては、とても良いです。 ・BSフジ「プライムニュース」に出席されている評論家の字が汚い。美しい字は重要である。 				
NO.7	消火・避難訓練	妥当(10名)	再検討(名)	わからない(1名)
<ul style="list-style-type: none"> ・訓練は何度やっても本番に活かされるとは限らないから大切な取組です。 ・いろいろな訓練を大勢の人に体験できるとよいと思う。 				
NO.8	救命基礎講習会	妥当(11名)	再検討(名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・訓練は何度やっても本番に活かされるとは限らないから大切な取組です。 ・心肺蘇生法やAEDの使用法の取得は大変重要である。いつでも活用できるように訓練が重要である。 ・あわてるとパニックになるため、繰り返しの練習が必要だと思う。 				
NO.9	生花教室(正月アレンジメント)	妥当(11名)	再検討(名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・オアシスは子どもも気がねなく扱えるのではないかと思います。 ・参加費が少し高いように思う。老人クラブの三世代交流事業は「生花」は無料である。 ・フラワーアレンジメント教室があるので水盆や剣山使用もいいかなと思う。 				

■運営審議会委員意見

当該事業について、別紙シートの課題、改善案、公民館の次年度方向性をご確認の上、委員の評価を記入してください(該当欄に○を記入)。

NO.10	花と夢咲く県境に町推進活動	妥当(10名)	再検討(1名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・学校管理花壇、定植時は今は学校のみ、普段からボランティアと共同が望ましいと思います。 ・大変意義のある事業である。花は私達の心をほのぼのとしてくれる。 ・各ボランティア団体の協力でこれからも美しい町づくりに一人でも多くの人の協力で活動できるといいと思う。 				
NO.11	壮年グループボランティア活動	妥当(11名)	再検討(名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれに仕事をしておられるが、一つの事業に関わる事でより交流が深まるよい機会です会員一人一人に絶好の交流の場であることを自覚してほしいです。 ・11月になっていますが、四国RSSの8月8日頃はどうかなと思います。 				
NO.12	壮年グループソフトバレーボール大会	妥当(10名)	再検討(1名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・令和3、4年度は適切な判断であったと思います。 ・壮年グループの皆さんの体力向上と会員相互の親睦を図るため是非実施してほしい。 				
NO.13	一本松コミュニティ講座(全6講座)	妥当(10名)	再検討(名)	わからない(1名)
<ul style="list-style-type: none"> ・内容だけでなく、交流の場となっているので、高齢者としては有難いです。 ・平均寿命と健康寿命をかぎりなく0にすることが重要である。そのためにこの講座は重要である。 ・なるべく多くの人の参加ができるようになればいい講座なので実感しました。 				
NO.14	スポーツクラブ	妥当(10名)	再検討(名)	わからない(1名)
<ul style="list-style-type: none"> ・体力一方だけでなく異年齢の交流の場となっておりぜひ継続してほしいです。 ・参加チームがコロナや高齢化等で参加者が激減しているが、体力向上のために頑張って実施してほしい。 ・参加者の減少が著しい好みのスポーツも増えているので仕方ないと思う。 ・町の行事と地域の行事の関連(規模や参加人数)を検討する必要がありますが、一本松地域だからこそ参加できるというのなら、継続したらいいと考えます。 				
NO.15	一本松地域文化発表会	妥当(8名)	再検討(1名)	わからない(2名)
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化は大きな問題ですがその地域に今まで根を張っていた文化を継続してほしいです。 ・自在園、いちごの里や各種老人ホームに入所されている皆さんの習字、絵手紙、手芸や絵画等も出品してもらったらよい。 				
NO.16	あけぼの杯小年サッカー大会	妥当(11名)	再検討(名)	わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・幼少よりスポーツに親しむことは、生涯プラスになるので生涯学習との連携を望みます。 ・愛南町の児童生徒数は激減している。昔のような大会ではなく、男女混合で体育の事業くらいで実施したらどうか。 				
NO.17	人権・同和教育学習会	妥当(9名)	再検討(1名)	わからない(1名)
<ul style="list-style-type: none"> ・DVDで疑似体験することにより、気付くこともあり継続することにより人権意識の向上を図ってほしい。 ・館長の意見にもあるが継続して実施すべきである。 ・いろいろな団体の会合の後、少し時間を入れて学習するのはよいと思う。 ・令和5年度10月12日に南予地区人権同和教育研究協議会が一本松小、中、公民館でも開催されます、地域の方にも参加いただければいいのですが。 				
	作品展示会	妥当(9名)	再検討(名)	わからない(2名)
<ul style="list-style-type: none"> ・継続して続けてほしいです。 ・作品展示は施設の好感度アップにも繋がると思います。飾っている間アットホームでいい感じがしました。 				

■運営審議会委員意見

当該事業について、別紙シートの課題、改善案、公民館の次年度方向性をご確認の上、委員の評価を記入してください(該当欄に○を記入)。

公民館事業全般を通しての意見

- ・コロナで厳しい時期にこんなにもたくさんの事業が出来た事がとても素晴らしいと思いました。時代やその時々環境に合わせて思考錯誤し柔軟な考えで対応する事が大切だと思いました。
- ・現代社会の最重要課題の一つは「100歳まで生きる超高齢化社会」である。そのためにNO13一本松コミュニティ講座をもっと充実してほしい。その講師に玉井千恵氏「笑いヨガ」を推薦します。併せてグローバル社会の今日、世界共通語である英語の勉強。英会話教室を実施してほしい。小学生から大人まで対象。平城公民館は実施している。
- ・事業運営は、大変な苦勞だと思いますが町民(地域)との交流により質の高い地域づくりが出来ると思いますのでよろしくお願いします。
- ・子供の減少、コロナ等先細りの傾向は大いにあるが交流、特に子供と高齢者に関わる事業に重みがあると考えます。そこには会話がありコミュニケーション能力を伸ばすきっかけでもあります。困難な事もあるが前に進んでほしいです。
- ・年齢問わず学びの場があることは、とても良いことだと思います。

令和4年度 正木公民館 事業実績

【事業実績】

番号	事業名	次年度の方向性	目標
1	押し花教室	維持・改善	地域学校
2	しめ縄作り教室	維持・改善	地域学校
3	親子ふれあい事業	維持・改善	家庭
4	ノルディックウォーク教室	維持・改善	健康
5	健康づくり教室	維持・改善	健康
6	フラワー教室	維持・改善	学び
7	体験講座	維持・改善	学び
8	スマホ教室	休止	学び
9	えひめAI-2作成	維持・改善	家庭
10	ホウ酸団子作り	維持・改善	家庭
11			
12			
13			

【集計表】

維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
9	0	0	1	0

【目標別集計表】

①人づくり	②地域づくり	③学び	④コーディネート	
		3		
⑤家庭	⑥青少年	⑦地域学校	⑧地域防災	
3		2		
⑨健康	⑩共生社会	⑪地域課題	⑫情報	
2				
⑬伝統	⑭ボランティア	⑮資金調達	⑯ネットワーク	合計
				10

愛媛県公民館連合会が掲げる「公民館を発展させるための16の目標（公民館版SDGs）」を重点目標とし、事業を計画・実施する。

【重点目標】

- ①未来を拓く「人づくり」を進める公民館
- ②持続可能な「地域づくり」に取り組む公民館
- ③「学びの拠点」としての機能を発揮する公民館
- ④人・モノ・ことをつなぎ、「コーディネート」する公民館
- ⑤住民の「家庭教育支援」のよりどころになる公民館
- ⑥「青少年・若年層」の地域づくり参画を仕掛ける公民館
- ⑦「地域学校協働活動」を推進する公民館
- ⑧安全・安心な地域づくりのための「地域防災」拠点となる公民館
- ⑨生涯にわたる「健康づくり」と生きがいの充足を図る公民館
- ⑩すべての人が安心して暮らせる「共生社会」を目指す公民館
- ⑪「地域課題解決型」の学びを実践する公民館
- ⑫「情報」の集約と発信により地域に活力をもたらす公民館
- ⑬地域の「伝統・文化」を継承・保存し、図書活動を充実させる公民館
- ⑭社会に貢献する「ボランティア」を推進する公民館
- ⑮多様な「資金調達」手法の活用を図る公民館
- ⑯多様な主体と連携・協働し、「ネットワーク型行政」を実践する公民館

公民館事業マネジメントシート

NO.1

1	事業名	押し花教室				
2	開始年度					
3	対象	小学生				
4	開催時期	6月				
5	事業の目的（意図）	保護司の方の協力のもと、保護司の仕事内容を聞きながら、親睦と融和を図りコミュニケーション能力をあげ、子供の健全育成を図ることを目的とします。				
6	事業内容（手段）	篠山小学校児童を対象に、押し花でしおりなどを作成し、身近に使用できる作品を作ります。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	17千円	千円	17千円	13千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	31人	人	21人	20人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	開催前に、学校と進行等を協議し、学校行事に支障をきたさないようにしています。				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

小学校からの要望もあり、継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.2

1	事業名	しめ縄作り教室				
2	開始年度					
3	対象	小学生・高齢者				
4	開催時期	12月				
5	事業の目的（意図）	しめ縄の由来を教わりながら、高齢者との親睦と融和を図ることを目的とします。				
6	事業内容（手段）	正木・山北地区の高齢者の方に指導を受けながら、篠山小学校児童によるしめ縄作りを行い、家庭に持ち帰り新年を迎えます。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	18千円	15千円	13千円	13千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	36人	人	24人	23人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	開催前に、学校と進行等を協議し、学校行事に支障をきたさないようにしています。				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

小学校からの要望もあり、継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.3

1	事業名	親子ふれあい事業				
2	開始年度	令和元年度（平成31年度）				
3	対象	小学生とその保護者				
4	開催時期	10月				
5	事業の目的（意図）	親子で物づくりの楽しさを体験し、花について学ぶことで、異年齢との交流や体験活動を通して子どもの健全育成を図ります。				
6	事業内容（手段）	R4-フラワーアレンジメント作り R3-スワッグ作り R2-造花の壁掛けづくり・バスボム作り H31-ハーバリウム・多肉植物寄せ植え				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	66千円	66千円	52千円	25千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	32人	25人	12人	5人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	夜間開催しているので、児童に負担がかからないように行う必要があります。				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

参加者にも好評で、親子のコミュニケーションの場としても機能しているため、継続して実施していきます。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.4

1	事業名	ノルディックウォーク教室				
2	開始年度	令和元年度（平成31年度）				
3	対象	一般				
4	開催時期	通年				
5	事業の目的（意図）	地区住民の健康維持と生活習慣病の予防、また、地域間交流を促進する目的で行います。				
6	事業内容（手段）	毎月1回、地域内を散策しながらノルディックウォークを行います。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年(見込み)
		事業費	24千円	36千円	千円	千円
		募集定員	15人	15人	15人	10人
		応募人数	10人	7人	5人	6人
		参加人数（延べ）	10人	7人	22人	40人
	特記事項	夏場（7、8、9月）を除き、毎月1回行いました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	屋外での開催であるため、天候に左右されることがあります。				
9	改善案	事前に延期等の連絡をし、定期的に行えるようにします。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

参加者にも好評で、地域住民のコミュニケーションの場としても機能しているため、継続して実施していきます。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.5

1	事業名	健康づくり教室				
2	開始年度	令和2年度				
3	対象	一般				
4	開催時期	通年				
5	事業の目的（意図）	新型コロナウイルス禍の中、家にいる時間が増えたこともあって、これまで以上に健康づくりへの関心は高まっています。そこで、ストレッチを中心に、ストレス解消と免疫力のアップを行い、地域住民の健康増進を図ります。				
6	事業内容（手段）	毎月3回、体幹運動やストレッチを中心に、年齢に関係なく誰でも自身のペースで、家庭でも簡単に実践できるように行う。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年(見込み)
		事業費	千円	6千円	千円	千円
		募集定員	人	15人	5人	4人
		応募人数	人	9人	4人	4人
		参加人数（延べ）	人	9人	32人	100人
	特記事項	月3回のペースで開催しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	会場のスペースが限られることから、少人数での開催になるため、今以上の参加者の受け入れが困難です。				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

参加者にも好評で、地域住民のコミュニケーションの場としても機能しているため、継続して実施していきます。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.6

1	事業名	フラワー教室				
2	開始年度	平成29年度				
3	対象	一般				
4	開催時期	12月				
5	事業の目的（意図）	花を活用し、個性豊かな作品を作るとともに、彩のある生活環境となるよう、また美化意識の向上を目的としています。				
6	事業内容（手段）	R4-しめ縄飾り R3-しめ縄飾り R2-シャボンフラワー H31-多肉植物寄せ植え				
7	指標	実施年度	令和2年	令和3年	令和3年	令和4年
		事業費	38千円	47千円	47千円	53千円
		募集定員	15人	15人	15人	15人
		応募人数	11人	16人	16人	16人
		参加人数（延べ）	11人	16人	16人	16人
	特記事項	10月より月2回、開催しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	地域のニーズにあった内容になっているか、毎回検討しながら開催する必要があります。				
9	改善案	アンケート結果を基に、講師や関係者と協議し、事業内容を検討します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

過去の実績から参加者の数も多く、人気の高い事業であると認められるため、事業内容の精査をし継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.7

1	事業名	体験講座				
2	開始年度	令和元年度（平成31年度）				
3	対象	一般				
4	開催時期	10, 11, 12月				
5	事業の目的（意図）	様々な活動に触れることで、心身ともに充実し生き生きとした生活を送れるようにすることを目的とします。				
6	事業内容（手段）	R4-書道(3回) R3-書道(中止) R2-テーブルツリー作り H31-クリスマスリース作り				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	28千円	38千円	千円	45千円
		募集定員	15人	15人	人	5人
		応募人数	8人	13人	人	5人
		参加人数（延べ）	8人	13人	人	13人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	地域のニーズにあった内容になっているか、毎回検討しながら開催する必要があります。				
9	改善案	アンケート結果を基に、講師や関係者と協議し、事業内容を検討します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

参加者にも好評で、地域住民のコミュニケーションの場としても機能しているため、継続して実施していきます。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.8

1	事業名	スマホ教室				
2	開始年度	令和元年度（平成31年度）				
3	対象	一般				
4	開催時期	9、10月				
5	事業の目的（意図）	私たちの生活に欠かすことのできないツールとなっているスマートフォンの操作知識を習熟することで、デジタル時代に対応できる地域内の人材育成を図るとともに、地域社会の生活スキルの向上を目的とします。				
6	事業内容（手段）	スマホ活用講座を開催することで、スマホの素朴な疑問の解決、初歩的な使用方法や様々な機能の使い方をマスターします。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	千円	千円	千円
		募集定員	20人	15人	5人	5人
		応募人数	17人	9人	6人	3人
		参加人数（延べ）	17人	9人	16人	8人
	特記事項	今年度は、定期講座として毎回テーマを決めて3回行いました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	基礎的な学習だけではなく今後のデジタル社会に対応するため、スマホやタブレットで様々な用途を使いこなせるような学習内容を行う必要があります。また、通信環境が整っていないため個人の通信量の負担が大きくなっています。				
9	改善案	学習内容の充実を図るとともに、内容によってはデータ量を大幅に使用するため、通信環境が整備されれば再開します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
					○	

※館長（館主）の意見

今後のデジタル社会に対応するには必要な事業であるため、学習内容を充実させ、また通信環境が整えば再開します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.9

1	事業名	えひめA I - 2 作成				
2	開始年度					
3	対象	一般				
4	開催時期	7月				
5	事業の目的（意図）	地区内の衛生化を目的とした「えひめA I - 2」を作成・配布し環境衛生に役立てるとともに地域社会との交流を図ります。				
6	事業内容（手段）	婦人会を中心に、作成・配布します。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	19千円	17千円	5千円	5千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	5人	5人	5人	4人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

自然豊かな地域への環境に配慮した貢献度も高いため、継続して実施していきます。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.10

1	事業名	ホウ酸団子作り				
2	開始年度					
3	対象	一般				
4	開催時期	4月				
5	事業の目的（意図）	地区内の衛生化を目的とした「ホウ酸団子」を作成・配布し環境衛生に役立てるとともに地域社会との交流を図ります。				
6	事業内容（手段）	婦人会を中心に、作成・配布します。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	7千円	7千円	4千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	人	6人	5人	4人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	特になし				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

自然豊かな地域への環境に配慮した貢献度も高いため、継続して実施していきます。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

■運営審議会委員意見

当該事業について、別紙シートの課題、改善案、公民館の次年度方向性をご確認の上、委員の評価と意見を記入してください(該当欄に○を記入)。

NO.1	押し花教室	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<p>・学校との連携もとれ、保護司の仕事とは何かも学習できとても良い取り組みです。</p>		
NO.2	しめ縄作り教室	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<p>・地域と学校が触れ合いながら、しめ縄を伝授していくことは、意義あることで是非続けてほしい。 ・学校との連携もとれ、高齢者からの学びの場としてふさわしい事業です。 ・高齢者との親睦と融和を図りながら、日本の伝統行事を理解させることは大変意義がある。</p>		
NO.3	親子ふれあい事業	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<p>・家とは違ってゆったりと関わりながら楽しい時間だと思う。</p>		
NO.4	ノルディックウォーク教室	妥当(10名) 再検討(名) わからない(1名)
<p>・参加者が増えていて、健康意識が年々高まっていて関心度の高さが感じられる。 ・定着した事業で、ぜひ継続してほしいです。 ・健康の維持・増進の為に継続していただきたい。</p>		
NO.5	健康づくり教室	妥当(10名) 再検討(名) わからない(1名)
<p>・健康意識が高まっていて、興味があることが伺われる。住民の意識が高く素晴らしい。 ・人生100年時代、平均寿命と健康寿命をかぎりなく0に近づけることが重要である。それで、健康づくり教室は重要である。健康づくりが習慣となるといいのだが。</p>		
NO.6	フラワー教室	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<p>・参加者も多く人気がある。伺われる。 ・花を飾り、やすらぎのある生活を好む人が多いと思う。 ・フラワー教室は、心を清く美しくするので重要である。</p>		
NO.7	体験講座	妥当(10名) 再検討(名) わからない(1名)
<p>・字が美しいことは心を豊かにする。書道今後も継続していただきたい。</p>		
NO.8	スマホ教室	妥当(8名) 再検討(2名) わからない(1名)
<p>・通信環境が整わなければ(Wi-Fiなど)個人負担になるのは、検討が必要かと思います。 ・スマホを利用している人はかなりマスターしているので、スマホ教室は必要でないと思う。自分で研究・勉強すればよいと思う。</p>		
NO.9	えひめAI-2教室	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<p>・SDG'sにもよい効果があると思うので、作り続けてほしい。 ・婦人会との連携があり、とても良い取り組みです。</p>		
NO.10	ホウ酸団子作り	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<p>・地域環境向上により効果をもたらすので良いと思う。 ・婦人会との連携があり、とても良い取り組みです。 ・地区内の衛生化を目的としているため、大変重要である。</p>		

公民館事業全般を通しての意見

<p>・公民館をなかだちに、地域性のある事業が沢山組み込まれていて、いいと思う。ご苦労様です。 ・No.9の「えひめAI-2」はとても良い取り組みで、一本松公民館として、一本松・上大道にも広げられないだろうか。 ・国際化の時代である。是非、小中学生を対象に英会話教室を実施していただきたい。小中学校と連携して、できれば年間50回実施していただきたい。 ・近くに住んでいますが、何曜日に開館していて、どんな事が可能かがわからず足が向きにくかったです。住民票を取れたことは大変助かりました。もっと広報してください。</p>
--

令和4年度 上大道公民館 事業実績

【事業実績】

番号	事業名	次年度の方向性	目標
1	地域づくり事業	維持・改善	地域づくり
2	フラワー教室	維持・改善	学び
3	物づくり教室	維持・改善	家庭
4	体験講座	維持・改善	家庭
5	健康づくり教室①	維持・改善	健康
6	健康づくり教室②	休止	健康
7	スマホ教室	休止	学び
8			
9			
10			
11			
12			
13			

【集計表】

維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
5	0	0	2	0

【目標別集計表】

①人づくり	②地域づくり	③学び	④コーディネート	
	1	2		
⑤家庭	⑥青少年	⑦地域学校	⑧地域防災	
2				
⑨健康	⑩共生社会	⑪地域課題	⑫情報	
2				
⑬伝統	⑭ボランティア	⑮資金調達	⑯ネットワーク	合計
				7

愛媛県公民館連合会が掲げる「公民館を発展させるための16の目標（公民館版SDGs）」を重点目標とし、事業を計画・実施する。

【重点目標】

- ①未来を拓く「人づくり」を進める公民館
- ②持続可能な「地域づくり」に取り組む公民館
- ③「学びの拠点」としての機能を発揮する公民館
- ④人・モノ・ことをつなぎ、「コーディネート」する公民館
- ⑤住民の「家庭教育支援」のよりどころになる公民館
- ⑥「青少年・若年層」の地域づくり参画を仕掛ける公民館
- ⑦「地域学校協働活動」を推進する公民館
- ⑧安全・安心な地域づくりのための「地域防災」拠点となる公民館
- ⑨生涯にわたる「健康づくり」と生きがいの充足を図る公民館
- ⑩すべての人が安心して暮らせる「共生社会」を目指す公民館
- ⑪「地域課題解決型」の学びを実践する公民館
- ⑫「情報」の集約と発信により地域に活力をもたらす公民館
- ⑬地域の「伝統・文化」を継承・保存し、図書活動を充実させる公民館
- ⑭社会に貢献する「ボランティア」を推進する公民館
- ⑮多様な「資金調達」手法の活用を図る公民館
- ⑯多様な主体と連携・協働し、「ネットワーク型行政」を実践する公民館

公民館事業マネジメントシート

NO.1

1	事業名	地域づくり事業				
2	開始年度	平成30年度				
3	対象	地区住民				
4	開催時期	通年				
5	事業の目的（意図）	地区内の休耕田を利用し、四季折々の花を咲かすことにより、地区内の融和や交流を図ることができ、花を咲かすことで、道行く人を癒すことを目的とします。				
6	事業内容（手段）	就学前の子供から高齢者が集まり、種をまき世代間のコミュニケーションを図ります。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年(見込み)
		事業費	90千円	208千円	78千円	75千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	64人	37人	45人	50人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	天候に左右されることが大きい事業であるため、適切な時期を見極めることが難しいと思われます。				
9	改善案	特になし				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

地区住民が集まれる数少ない事業であるため、継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.2

1	事業名	フラワー教室				
2	開始年度	平成29年度				
3	対象	一般				
4	開催時期					
5	事業の目的（意図）	花を活用し、個性豊かな作品を作るとともに、彩のある生活環境となるよう、また美化意識の向上を目的としています。				
6	事業内容（手段）	R4-アレンジ（4回） R3-スワッグ作り R2-ハーバリウム H3I-シャボンフラワー				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年(見込み)
		事業費	25千円	37千円	37千円	117千円
		募集定員	15人	15人	10人	各6人
		応募人数	10人	16人	7人	23人
		参加人数（延べ）	10人	16人	7人	23人
	特記事項	年4回開催し、アレンジについて学習しながら行いました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	地域のニーズにあった内容になっているか、毎回検討しながら開催する必要があります。				
9	改善案	アンケート結果を基に、講師や関係者と協議し、事業内容を検討します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

過去の実績から参加者の数も多く、人気の高い事業であるため、事業内容の精査をし継続して実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.3

1	事業名	物づくり教室				
2	開始年度	平成31年度				
3	対象	一般				
4	開催時期					
5	事業の目的（意図）	作品を作る楽しさや、喜びをみつけ日々の生活でも生き生きとした日常を送れるよう、また、地域内交流と親睦を図ることを目的とします。				
6	事業内容（手段）	R4-セタリース R3-消しゴムハンコ作り（中止） R2-こけ玉作り H31-造花の壁掛け				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	34千円	20千円	千円	37千円
		募集定員	15人	15人	人	10人
		応募人数	10人	5人	人	6人
		参加人数（延べ）	10人	5人	人	6人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	地域のニーズにあった内容になっているか、毎回検討しながら開催する必要があります。				
9	改善案	親子ふれあい事業へ変更し、親子を中心とした事業を展開しながら、住民誰でも参加できる事業として、地域間交流の場として行います。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長（館主）の意見

地域の交流事業として、世代を超えたコミュニケーションの場として実施していきます。

※審議委員会終了後の館長の意見

公民館事業マネジメントシート

NO.4

1	事業名	体験講座				
2	開始年度	平成31年度				
3	対象	一般				
4	開催時期					
5	事業の目的（意図）	様々な活動に触れることで、心身ともに充実し生き生きとした生活を送れるようにすることを目的とします。				
6	事業内容（手段）	R4-星空観測 R3-テーブルツリー作り R2-クリスマスリース作り H31-バスボン作り				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	20千円	52千円	7千円
		募集定員	15人	15人	10人	人
		応募人数	9人	5人	11人	32人
		参加人数（延べ）	9人	5人	11人	32人
	特記事項	皆既月食を観測し、宇宙の雄大さを体感しました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	地域のニーズにあった内容になっているか、毎回検討しながら開催する必要があります。				
9	改善案	アンケート結果を基に、講師や関係者と協議し、事業内容を検討します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

参加者にも好評で、地域住民のコミュニケーションの場としても機能しているため、継続して実施していきます。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.5

1	事業名	健康づくり教室①				
2	開始年度	平成31年度				
3	対象	一般				
4	開催時期					
5	事業の目的（意図）	地区住民の健康維持と生活習慣病の予防、また、地域間交流を促進する目的で行います。				
6	事業内容（手段）	R4-健康体操 R3-健康体操 R2-ノルディックウォーク・ヨガ H31-ノルディックウォーク				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年(見込み)
		事業費	42千円	36千円	23千円	千円
		募集定員	15人	30人	5人	5人
		応募人数	11人	14人	3人	3人
		参加人数（延べ）	11人	14人	12人	20人
	特記事項	月2回、体操やストレッチを行いました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	毎月2回開催していますが、参加者の都合等で人数が揃わないことがあります。				
9	改善案	周知方法を工夫し、参加者の増加を目指します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
		○				

※館長(館主)の意見

健康づくりに対する地域住民のニーズは高いため、内容をその都度精査しながら、定期的に講座を実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.6

1	事業名	健康づくり教室②				
2	開始年度	令和4年度				
3	対象	一般				
4	開催時期					
5	事業の目的（意図）	地区住民の健康維持と生活習慣病の予防、また、地域間交流を促進する目的で行います。				
6	事業内容（手段）	R4-認知症学習会				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
		事業費	千円	千円	千円	千円
		募集定員	人	人	人	人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	人	人	人	人
	特記事項	新型コロナウイルス感染症拡大のため、講師の日程が合わず中止としました。				

■次年度に向けて(方針)

8	課題	住民ニーズはあるが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、講師との日程調整が困難です。				
9	改善案	健康づくり教室①に組み込み、講演以外でも実施できるようにします。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
					○	

※館長（館主）の意見

住民からの要望があるため、健康づくり①に組み込み体操以外の健康に関する事業を実施します。

※審議委員会終了後の館長の意見

--

公民館事業マネジメントシート

NO.7

1	事業名	スマホ教室				
2	開始年度					
3	対象	一般				
4	開催時期	令和4年度				
5	事業の目的（意図）	私たちの生活に欠かすことのできないツールとなっているスマートフォンの操作知識を習熟することで、デジタル時代に対応できる地域内の人材育成を図るとともに、地域社会の生活スキルの向上を目的とします。				
6	事業内容（手段）	スマホ活用講座を開催することで、スマホの素朴な疑問の解決、初歩的な使用方法や様々な機能の使い方をマスターします。				
7	指標	実施年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年(見込み)
		事業費	千円	千円	千円	千円
		募集定員	人	人	人	5人
		応募人数	人	人	人	人
		参加人数（延べ）	人	人	人	2人
	特記事項					

■次年度に向けて(方針)

8	課題	基礎的な学習だけではなく今後のデジタル社会に対応するため、スマホやタブレットで様々な用途を使いこなせるような学習内容を行う必要があります。また、通信環境が整っていないため個人の通信量の負担が大きくなっています。				
9	改善案	学習内容の充実を図るとともに、内容によってはデータ量を大幅に使用するため、通信環境が整備されれば再開します。				
10	方向性	維持・改善	拡充	縮小	休止	中止
					○	

※館長(館主)の意見

今後のデジタル社会に対応するには必要な事業であるため、学習内容を充実させ、また通信環境が整えば再開します。

※審議委員会終了後の館長の意見

■運営審議会委員意見

当該事業について、別紙シートの課題、改善案、公民館の次年度方向性をご確認の上、委員の評価と意見を記入してください(該当欄に○を記入)。

NO.1	地域づくり事業	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が目的をもって休耕田の管理をされることにより、地域そして行き通う人の絆が感じられる思いがする。参加者も多くいい結果だ。 ・世代間を超えての事業は、とても意義深くぜひ継続してほしい。 ・就学前の子供と高齢者が心の交流をしながら、草花を成長させ、花を咲かすことは子供には重要である。 		
NO.2	フラワー教室	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・工夫されたフラワー教室になっていて、楽しいだろうと感じる。 ・親子ふれあい事業への変更を望む。すでになっているのかな？一昨年、親子で参加した子供のセンスに皆が驚いた場面もあった。 		
NO.3	物づくり教室	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・作った制作物を見て、ながめる、そのゆとり空間が幸せを感じられると思うが参加者が少ないと感じる。 ・親子ふれあい事業への変更はとても良い。また、地域住民が子供の成長を見守る機会にもなっているの 		
NO.4	体験講座	妥当(10名) 再検討(名) わからない(1名)
<ul style="list-style-type: none"> ・皆既月食を間近に見ることができ、子ども、住民も興味がわいたのではないかと思う。場所的に集会所は良く、特別な状況の有無に限らず、3年に1回等宇宙の学習があると良いのでないか。 ・地球は宇宙の星の一つなので、皆既月食の観測を通して宇宙の雄大さを体験させたことは素晴らしい。 		
NO.5	健康づくり教室①	妥当(11名) 再検討(名) わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回同じでないで参加者は楽しみが増すのではないだろうか。いいと思う。 ・人数が不ぞろいとなり、先細りかもしれないが、少人数の意欲を手助けできると良いと思う。 ・人生100年時代、平均寿命と健康寿命をかぎりなく0に近づけるために、健康づくり教室は重要である。 		
NO.6	健康づくり教室②	妥当(10名) 再検討(1名) わからない(名)
<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり①に組み込めるなら、そうすればいいと思われま ・予防災も兼ねた対策として評価します。ぜひやっていただきたい。 ・健康の維持・増進のために、ダンスや踊りをしたら良いと思います。 		
NO.7	スマホ教室	妥当(7名) 再検討(2名) わからない(2名)
<ul style="list-style-type: none"> ・通信環境が整わなければ(Wi-Fiなど)個人負担になるのは、検討が必要かと思 ・時代の流れで、ぜひ欲しい事業です。 ・スマホを利用している人はかなりマスターしているので、スマホ教室は必要でないと思う。自分で勉強すればよいと思う。 ・どなたかのポータブルWi-Fiを使用させて貰えば、通信料問題のハードルも下がるのではと思います。もしくは使い放題契約した方の電波を使わせてもらえが(しかし、使用時間はその時のみなどルールは守ることを徹底させて実行するものとします。) 		

公民館事業全般を通しての意見

- ・救命基礎講習会を旧満倉小学校体育館で行ってほしい。
- ・No.3、No.4を一緒にした事業でもいい感じがする。頑張っても参加者が少ないと活気がなくなるため。
- ・未来を託す子に異年齢の方たちとの交流を深めて成長して欲しい。そのためにも、地域が公民館事業を利用して、公民館はそれを支えるべく支援願います。
- ・国際化の時代である。小中学校と連携して是非、英会話教室を実施していただきたい。できれば年間50回実施していただきたい。